

# 社会人基礎力協議会News



一般社団法人  
社会人基礎力  
協議会

第8号 2021年11月22日発行

## 1 人生100年時代の社会人基礎力育成グランプリ エントリー受付開始！

グランプリ委員会

2021年度の「人生100年時代の社会人基礎力育成グランプリ」へのエントリーを開始しました。昨年度はコロナ禍のなか、関係者の皆様の多大なるご協力によって初めてのオンライン開催が実現しました。現在、やや状況は好転しているものの今後の見通しが難しいこと、昨年の経験によってオンラインでも事例共有や意見交換が可能であること、遠隔地でも参加しやすいなどオンラインならではの利点も多いことなどから、本年もオンラインで開催いたします。全国の多くの大学からのエントリーをお待ちしています。

### 大会趣旨

経済産業省がとりまとめ定義した「人生100年時代の社会人基礎力」に賛同し、大学での学びにおいて、社会人基礎力の教育の普及と、その効果的な教育方法の研究の推進を目的に、「人生100年時代の社会人基礎力」の育成に資する各大学の取り組みと、その取り組みで成長をとげた学生らの多様な実例を集わせ、これらを審査、表彰し、その実例の周知を図ります。

### 申し込み方法と全国決勝大会までの流れ

出場エントリーはWEB申請です。エントリー内容の審査を行い、地区予選大会参加が確定したチームにはメールにてご連絡します。なお、予選大会の地区は、参加チーム数の調整により、地区合同開催、またはエントリーした地区とは異なる地区への参加になる場合がありますので、ご了承ください。各地区予選大会から代表1チーム（または2チーム）が2022年2月中旬～3月中旬に開催する全国決勝大会に進出します。

### 応募スケジュール

日程	内容	備考
2021年11月1日（月）	エントリー（応募）受付開始	Webフォーム受付
2022年1月11日（火）	エントリー（応募）受付終了	
2022年1月18日（火）	参加決定チームへの通知	



グランプリ情報  
詳細はこちら

### 各地区予選大会・全国決勝大会スケジュール（2021年11月12日時点）

日程	内容	備考
2022年2月19日（土）	北海道地区予選大会	オンライン開催
2022年2月16日（水）	東北・関東地区予選大会	オンライン開催
2022年2月 調整中	中部地区予選大会	オンライン開催
2022年2月 調整中	近畿地区予選大会	オンライン開催
2022年2月 調整中	中国・四国地区予選大会	オンライン開催
2022年2月12日（土）	九州・沖縄地区予選大会	オンライン開催
2022年3月10日（木）	全国決勝大会	オンライン開催

※ 調整中の部分は、決定次第、社会人基礎力協議会HPにてご案内いたします。

### 大会はZoomを活用してオンライン開催します

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から一気に普及したリモート手法ですが、大会運営の観点では、参加者の移動負担の軽減やWEB配信、見逃し配信による観覧者の増加など多くの利点も分かってきました。一方で、会場に集まる人々の熱量が伝わりにくいこと、人的交流に制限があることなど、やや課題を残しますが、本年度もオンライン開催します。オンラインの利点を生かし、地区予選大会の参加チーム数の格差を是正します。リモート参加にはZoomを使用します。参加チームの発表者以外の関係者および、一般の観覧者については、YouTubeのライブ配信を行う計画です。全国大会の様子は、大会終了一定期間公開する予定です。

### 「社会人基礎力」の育成・成長を多様な視点から評価

近年は、学科や学校全体での取り組み事例が増えてきたように思います。15年前の大会発足当初、応募チームの活動形態はゼミ活動が目立ちました。本大会は、社会人基礎力育成の観点から、効果的な授業等の取り組みを広く周知することを目的としています。活動形態はゼミ活動に限りません。取り組む題材も学外で行うプロジェクトに限りません。また、活動・運営の最終的な実施ができなくても構いません。「社会人基礎力」の育成・成長を多くの視点で評価し表彰したいと考えています。教員の関わり、学生の前提条件、活動条件など様々な活動形態を考慮して「社会人基礎力」の育成を評価していきます。（委員長 市川純章）



## リカレント委員会&amp;勉強会

リカレント委員会では、隔月に下記のテーマで勉強会を開催しています。

- 第1回 「『未来を創る思考』と社会人基礎力」 東京工業大学名誉教授 田辺孝二氏（4/24開催済み）
- 第2回 「withコロナ時代における働き方と学び方 ～テクノロジー企業からの一考察～」  
日本マイクロソフト株式会社 地方創生担当部長 宮崎翔太氏（6/26開催済み）
- 第3回 「現代日本の社会人の学び」株式会社松田太 代表取締役社長 松田太一氏（10/23開催済み）
- 第4回 「DX革命でAIに負けない社会人基礎力鍛錬法」  
iU情報経営イノベーション専門職大学教授 久米信行様（12/18開催予定）
- 第5回 タイトル未定 株式会社TOKYO GLOBAL GATEWAY常務取締役 谷口 正一郎氏（2/26開催予定）

## 2021年度4月～10月を振り返って

2021年度もコロナ禍の影響を考慮し、勉強会（フォーラム）と年次大会をオンラインで開催してまいりました。感染者数は減少しつつありますが、最終回（2/26予定）までオンライン開催を継続いたします。

第1回では、イノベーションが未来を創り、そのための思考法を「社会人基礎力」と関連付けて田辺氏がお話しくださいました。未来を創るためにも「社会人基礎力」が重要であることを再確認しました。第2回、3回では、ビジネスの第一線で活躍されている宮崎氏と松田氏から、働きながら大学院で学び、それを仕事に活かすというご自身の事例をご紹介くださいました。学び続けることの重要性を認識すると同時に、学び続けるための社会課題も見えてきました。

## 今後の開催予定について

第4回、5回もビジネスと教育の現場で活躍されている講師をお迎えします。

奮ってご参加ください。

今後も、本委員会のミッションである「リカレント教育の情報HUBとして情報交換する」を実践して参ります。  
(副委員長 渡邊明男)



## 3 研究委員会活動報告 ー新しいつながりと社会人基礎力

## 2021年度の活動

「社会人基礎力」は、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の3つの能力（12の能力要素）から構成され、長年にわたり、論文投稿や研究活動が展開されています。しかし、2020年当初から現在に至るまで、私たちの生活が大きく変わり、人と人のかかわりも変化しつつあります。本委員会は、「新しいつながりと社会人基礎力」をテーマに掲げ活動しています。

コロナウイルスにより、「新しいつながり」はデジタルの世界を大きく広げることになり、社会生活は一変しました。いまだ手探りの部分もありつつ、変わるべきこと、普遍的なことを、今こそ議論するべき時となっています。新しい生活の道具となったネットワーク技術ですが、なかでもZoomやTeamsは私たちをつなぐ大切な道具の1つとなりました。仕事はもとより、家族や友人との日常的な連絡手段として浸透しています。この大きな変革の時とともに、社会人基礎力の在り方も再確認しなければならないと感じています。本委員会が「新しいつながり」の活発な意見交換の場となることを期待しております。

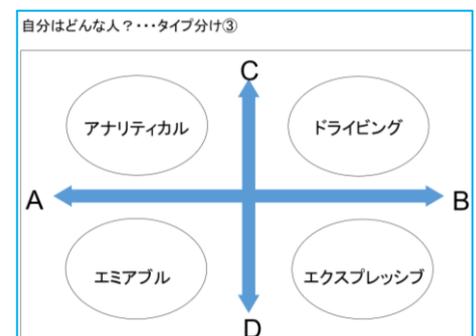
研究委員会では、以下の通り、7月と11月の年2回の活動、機関誌の発行、ニュースレターの配信を行っています。

## 第一回研究会「ソーシャルスタイルについて考える」

第一回研究会（Zoom）7月13日（火）15:00-16:30

登壇者「社会人基礎力の見極め方」アルファークラブ（株）篠田氏

篠田氏の自社における人材教育活動について発表が行われました。行動科学に基づくコミュニケーション理論である「ソーシャルスタイル」を用いた活動報告であり、「幹部職員が社員の特性を正しく把握することが重要であること、幹部候補育成に関して苦慮することなどが話され、人材育成が極めて重要で困難なことである等、指導時に使われたアンケートデータを用いて発表がなされました。



## 第二回研究会「伝える・伝わるスキルを考える」

第二回研究会 城西大学紀尾井町キャンパス1号館4F 11月30日（火）15:00-16:30（対面で実施）

登壇者「情報の収集加工発信」栗田研究委員長

私たちの日常生活には、様々な方法で情報が集まってきます。今回の研究会は、情報の作り手でもある自らの情報発信について考えます。前半は実習形式であり、アンケートの集計に便利なソフトを利用し、アンケートデータの収集、加工、読み取り、の一連の流れを学び、更に、分析結果を発信する際の文章表現について学びます。

研究会の最後にアンケートを実施し、自ら解析することで振り返りを行います。ツールはSPSSとKHコーダです。

(委員長 栗田るみ子)

今年度は、社会人基礎力に関する産官学の対話の場として、社会人基礎力協議会設立以来初めてとなる年次大会を開催し、100名を超える方々にご参加いただきました。期待以上の盛会となり、大変うれしく思うとともに、これほど多くの方々から「社会人基礎力」に関心をお寄せいただき、ますます社会的意義を確信しました。今後とも、産官学の対話を重ねながら、「社会人基礎力」の普及を目指してまいります。ご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。以下に開催結果をご報告します。

テーマ： 「アフターコロナの社会人基礎力」

新型コロナウイルス感染症は、ビジネスや教育のあり方に大きな変化を及ぼしており、これまで当たり前に行っていたことができなくなる不便さや不都合の中から、いかに新しい生活様式を生み出していくのか、まさに考え抜く力や実行力が求められている。このような時代だからこそ求められる「人生100年時代の社会人基礎力」のバージョンアップについて、産業界、教育界それぞれの登壇者と参加者が、ともに対話を通して考えていく機会とする。

開催日時： 2021年8月20日（金）15:00-19:00（Zoomによるオンラインイベント）

### 年次大会プログラム

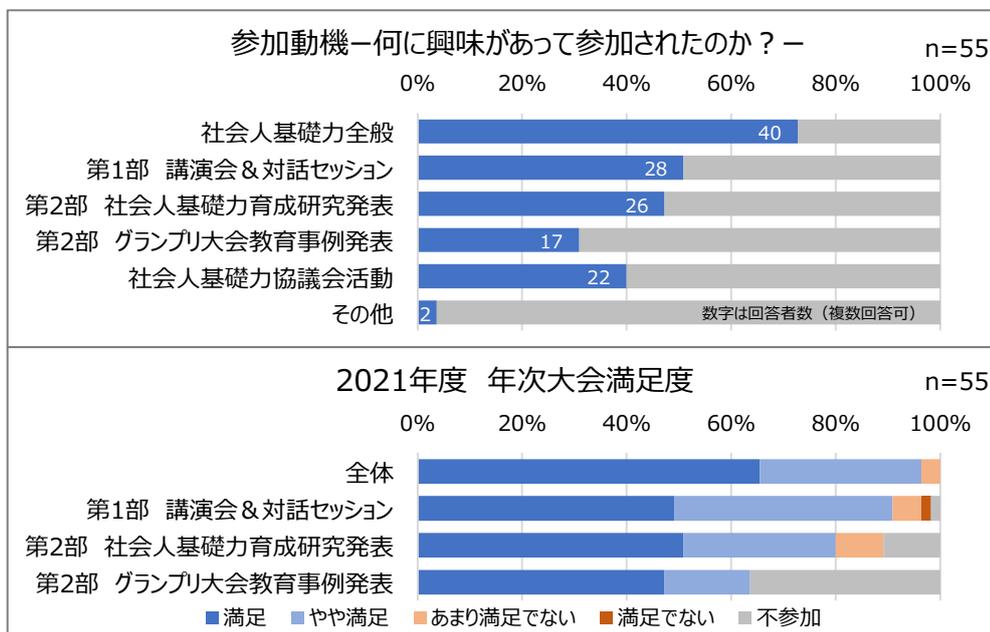
分類	テーマ	ご登壇者（所属はご登壇当時）
第1部 講演会	【基調講演】 人材強化と持続的な企業価値向上に向けた人的資本経営	経済産業省人材課長補佐 片岸雅啓氏
	【企業公演】1.企業活動の視点から見た社会人基礎力	NECマネジメントパートナー株式会社 人材開発サービス事業部 事業部長 中島大輔氏
	【企業公演】2.社会人基礎力を扱った取り組みの紹介	水戸ホーリーホックGM 西村卓朗氏
【社会人基礎力対話セッション】		
第2部 研究・事例 発表会	社会人基礎力育成に関する研究発表	
	1.看護系大学における社会人基礎力育成への取り組み －看護専門基礎科目にTBLを導入した教授法の評価－	大東文化大学スポーツ・健康科学部看護学科 奥平寛奈氏
	2.女子短期大学生の社会人基礎力伸長に関する検証 －キャリア支援科目受講生におけるルーブリック評価を基に－	山形県立米沢女子短期大学 後藤和也氏
	3.労働人口問題と社会人基礎力の在り方を考える	城西大学経営学研究科修士課程 近藤信吾氏 (株式会社埼玉新聞事業社取締役)
	2020年度社会人基礎力育成グランプリ教育事例発表	
	1.中部・中国四国・九州沖縄地区最優秀校	阿南工業高等専門学校 教授 小松実氏
	2.近畿地区最優秀校	京都芸術大学 芸術学部 准教授 吉田大作氏
【情報交換会】		

### ご参加者アンケート結果

年次大会ご参加者向けに行ったアンケートによると、参加動機は「社会人基礎力に興味があった」（社会人基礎力全般）が最も多く、72.7%が回答されています。研究発表はいずれも半数程度であり、個別の事例に対する興味というより、全般について広く情報を入手したいというお考えの表れかと思えます。実際に参加した満足度を見ると、不参加を除くとすべてのセッションで90%以上が満足・やや満足と回答されています。ただ、満足に限ってみると50～60%前後のセッションもあり、次回以降の課題です。今年度は初めての年次大会として「社会人基礎力」に関する普及と啓発の場になったと考えますが、「人生100年時代の社会人基礎力」について産官学で対話する機会として、一層活発な議論の場を作ったり、さまざまなお立場の参加者に役立つ幅広い事例紹介をするなど、工夫を検討したいと考えます。本件に関して、ご意見・ご要望がありましたら、ニュースレター最終ページの事務局までお寄せください。

### 各セッションの内容レポート

各セッションの詳細な内容についてご興味がおありの方は、株式会社 日経HR「キャリアエデュ」にて年次大会の様子をレポートしていただきましたので、ぜひQRコードからアクセスしてご覧ください。



社会人基礎力に関する研究活動を広く世に問うことを目的として年1回発行している機関誌『社会人基礎力研究』は、現在論文募集中です。会員の皆様からの研究論文、研究ノート、事例報告、評論などの寄稿をお待ちしております。詳しくは右記QRコードから募集案内をご覧ください。よろしくお申し込み申し上げます。



機関誌情報  
詳細はこちら

投稿資格： 原則会員（共著の場合は執筆者に1名以上会員が含まれること）  
原稿分類： 研究論文、研究ノート、事例報告、評論、その他  
提出方法： 本協議会事務局までメールで提出 jimukyoku@biz100.org  
締切日時： 2021年12月1日17時まで  
問合せ先： 社会人基礎力協議会 研究委員会 委員長 栗田るみ子 kurita@josai.ac.jp

**参考 社会人基礎力研究 創刊号（2020年3月発行）は以下の寄稿を掲載しました！**



具体的な事例報告も  
お待ちしております

分類	テーマ	執筆者（所属は投稿当時）
特別寄稿	「人生100年時代の社会人基礎力」と自律的なキャリア	川浦恵（経済産業省経済産業政策局産業人材政策室）
論文	社会人基礎力とフロー体験との関係 チームプロジェクトを通じた大学生の成長観察からのアプローチ	潜道文子（拓殖大学商学部）
	短期大学における社会人基礎力を指標としたキャリア教育研究 ～正課教育と正課外教育の統合による指導方法～	澤田裕美（大妻女子大学キャリアセンター）
研究ノート	未来に向けて社会課題と人材育成を考える ～「社会人基礎力」育成への期待～	中島大輔（日本電気株式会社・高知大学希望創発センター）
	「中堅・中高年社会人」に必要な社会人基礎力	渡邊明男（富士ゼロックス株式会社）
評論	女子大生国富論 ～女子大生と「社会人基礎力」と女性活躍～	芝原侑次（専修大学エクステンションセンター・元跡見学園女子大学マネジメント学部）
	社会人基礎力とともに過ごした10年	深澤晶久（実践女子大学文学部・オリンピック・パラリンピック連携事業推進室）

様々な切り口での研究活動を  
ぜひご投稿ください



## 6 一般会員・学生会員（個人）を随時募集しています

事務局

一般社団法人社会人基礎力協議会では、当法人の目的に賛同し、「人生100年時代の社会人基礎力」育成の調査・研究・普及活動に積極的に参加して下さる個人を一般会員または学生会員（在籍期間内）として随時募集しています。ご興味のある方は、協議会HPに会員規則とともに入会案内を掲載していますので、ぜひご覧ください。入会申込は、右記QRコードから受け付けています。一般会員年会費は1万円、学生会員は無料です。活動に関するお問合せは、協議会HPの「お問合せ」フォームより受け付けております。



## 7 賛助会員（企業・団体）を随時募集しています

事務局



当法人の目的に賛同し、「人生100年時代の社会人基礎力」育成の調査・研究・普及活動に積極的に参加して下さる法人・団体を、賛助会員として随時募集しています。協賛いただいた企業・団体は、論文・事例投稿の権利、機関誌やニュースレター最新号のお届け、当法人主催の研究会・催事へのご参加等の特典があります。金額など詳しくは事務局までご相談いただくか、協議会HPの「お問合せ」フォームよりお問い合わせください。入会申込は、左記QRコードから受け付けています。皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

編集  
後記



今年度は、リカレント委員会の勉強会、研究委員会の研究会など、社会人基礎力に関する理解促進の場を増やすとともに、初めての年次大会を開催するなど、産官学連携を深める活動に注力しております。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。  
このNewsでは大学や企業における社会人基礎力強化に役立つ情報を取り上げていきます。会員の皆様からの事例情報を随時募集しております。記事へのご意見、取り上げて欲しいテーマのご要望などもお待ちしております。右記の協議会HP「お問合せ」フォーム、または、下記事務局メールへお気軽にご連絡ください。よろしくお申し込み申し上げます。  
(担当：研究委員会副委員長 人材開発コンサルタント 山崎 紅)